

令和4年度上半期 ディスクロージャー



福岡市農業協同組合

JA福岡市 令和4年度上半期ディスクロージャー

■ 経営理念

私たちは、人と自然とのかかわりを大切にし、
地域に愛されるJA福岡市をめざします。

■ 行動指針

- ◆ JA福岡市の持つ総合事業としての強みを発揮します。
- ◆ 前例・慣習にとらわれない発想で、失敗を恐れずに個性を発揮します。
- ◆ 「私がやります」という積極的な姿勢で仕事をします。
- ◆ 常にJA福岡市を代表していることを認識し、自信と責任を持って行動します。

■ 管内の概況

当JAは市内人口 160 万人を超える大都市の中にあり、消費者ニーズを身近に感じながら農業生産ができるという利点を持っています。福岡市内には現在 2 つのJAがありますが、当JAは、東区および博多区の一部地域を除く福岡市の 80% のエリアをカバーしています。

■ 当JAの概況

(単位:人)

(1)組合員数

区 分	令和4年3月末	令和4年9月末	増 減
正組合員	6,901	6,924	23
個人	6,889	6,908	19
法人	12	16	4
准組合員	35,235	35,513	278
個人	34,766	35,040	274
法人等	469	473	4
合 計	42,136	42,437	301

(単位:口)

(2)出資口数

区 分	令和4年3月末	令和4年9月末	増 減
正組合員	2,391,928	2,422,899	30,971
准組合員	5,692,499	6,110,290	417,791
処分未済持分	46,099	—	△46,099
合 計	8,130,526	8,533,189	402,663

(出資1口金額 1,000 円)

※出資口数については脱退分を控除しています。

1. 資金調達状況

組合員をはじめ地域の皆様から信頼される地域金融機関として、多彩な貯金商品をご用意し、皆様をお待ちしております。

(1) 貯金平均残高

(単位: 百万円、%)

項 目	令和4年3月末		令和4年9月末		増 減
流動性貯金 (注1) (うち当座貯金)	172,517 (84)	(37.7%) (0.0%)	181,733 (58)	(38.9%) (0.0%)	9,216 (△26)
定期性貯金 (注2) (うち定期積金)	284,420 (5,371)	(62.2%) (1.8%)	284,622 (4,885)	(61.0%) (1.7%)	201 (△486)
その他貯金	174	(0.0%)	157	(0.0%)	△16
小 計	457,111	(100.0%)	466,513	(100.0%)	9,401
譲渡性貯金	-	(0.0%)	-	(0.0%)	-
合 計	457,111	(100.0%)	466,513	(100.0%)	9,401

※注1: 流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

※注2: 定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

(2) 貯金商品

種 類		特 徴	お預入れ 期間	お預入れ額
総合口座	普通貯金	一冊の通帳に普通貯金と定期貯金をセット。暮らしの家計簿がわりに給振、自動受取、自動支払、キャッシュカードなど便利なサービスが利用できます。また、必要な時には定期貯金の90%、最高500万円まで自動的にご融資します。	出し入れ自由	1円以上
	普通貯金無利息型（決済用）		1ヶ月～5年	1円以上
	定期貯金			1千万円以上
	スーパー定期貯金			
	大口定期貯金			
普通貯金		いつでも出し入れ自由。お財布がわりの貯金です。	出し入れ自由	1円以上
普通貯金無利息型（決済用）				
スーパー貯蓄貯金		有利に増やしながら、必要な時には自由に引き出して使いたい。そんな方におすすめの貯金です。残高に応じて金利が6段階に分かれています。普通貯金から貯蓄貯金へ自動的に振り替える便利なスイングサービスもご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上
通知貯金		まとまったお金の短期間の資金運用に便利です。	7日以上	5万円以上
定期貯金	スーパー定期貯金	お預け入れ時の利率が満期まで変わらない確定利回りです。計画的に増やしたい方におすすめの貯金です。ライフプランに合わせたお預け入れ期間をお選びください。自動継続で満期時の手続きも簡単。総合口座にセットすれば定期貯金担保の自動融資もご利用いただけます。	1ヶ月～5年	1円以上
	大口定期貯金	大口の資金運用に適した自由金利型定期貯金です。	1ヶ月～5年	1千万円以上
	変動金利定期貯金	半年ごとに金利の見直しをします。	3年	1円以上
定 期 積 金		お楽しみ 목표額に合わせて、毎月のお預入れ指定日に着実に積み立てができる貯金です。積立期間は範囲内で自由に選べますから、プランにそって無理なく目標が達成できます。	6ヶ月～5年	毎月 1,000円以上
財形貯金	財形年金貯金	給与・ボーナスから天引きで、年金タイプの財形貯金です。財形住宅貯金と併せて550万円まで非課税扱いです。	5年以上 (加入時55歳未満)	1円以上
	財形住宅貯金	給与・ボーナスから天引きで、住宅取得等のための資金作りができます。財形年金貯金と併せて550万円まで非課税扱いです。		
	一般財形貯金	給与・ボーナスから天引きし、積立途中でも使途自由の一部払出しができます。ただし、財形非課税の対象にはなりません。	3年以上（加入年齢の制限はありません。）	

2. 資金供給の状況

組合員への融資をはじめ、地域の皆様の事業や生活に必要な資金を融資しています。また、地方公共団体・農業関連産業などへも融資し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

さらに、住宅金融支援機構・日本政策金融公庫などの融資のお取次ぎも行っています。

(1) 貸出金残高(令和4年9月末)

(単位:百万円)

組合員等	地方公共団体等	その他	計
221,459	—	14,478	235,937

(2) 農業制度融資取り扱い状況

(単位:百万円)

種 類	お使い途と特徴	ご融資金額	ご返済期間
農業近代化資金	最も一般的な制度資金です。機械・施設の導入、長期運転資金として活用いただけます。	個人1,800万円以内 法人2億円以内	15年以内
農業経営基盤強化資金 (スーパーJ資金)	近代化資金の使途に加えた農地取得を含んでいる、または償還期限が長い、資金規模が大きい場合等に活用いただけます。(認定農業者が対象です。)	個人3億円以内 法人10億円以内	25年以内
青年等就農資金	農業経営を開始する際の施設の設置、機械の購入などに必要な資金に活用できます。県知事により就農計画を認定された方(認定新規就農者)が対象です。	3,700万円	17年以内

注:農業制度資金とは、農業経営規模の拡大や事業の改善等を行うのに必要な資金を長期・低利に利用できるよう国や県、市町村が利子補給または県や日本政策金融公庫が直接融資する資金のことです。

(3) 融資商品

種 類	お使い途と特徴	ご融資金額	ご返済期間
証 書 貸 出 金	教育ローン	進学されるお子様の入学金、授業料、学費など教育に係る資金にご利用いただけます。	1,000万円以内 15年以内 (在学+9年まで)
	マイカーローン	自動車購入(中古・バイクも含む)などの資金にご利用いただけます。購入時に必要な税金・保険・カー用品等にもご利用いただけます。	1,000万円以内 10年以内
	住宅ローン	住宅の新築購入または増改築などの資金にご利用いただけます。他金融機関からの借換えのご利用もOK。	必要総資金の 100%以内 50年以内
	リフォームローン	快適な生活を実現するには、まず増改築を。住宅の増改築・改装・補修及びその付帯施設(門、塀、車庫、物置等)に関する資金にご利用いただけます。	1,500万円以内 15年以内
	フリーローン	身近な生活用品の購入資金や旅行、その他幅広くご利用いただけます。	500万円以内 15年以内
	事業施設資金	貸家、アパート、店舗等(敷地、附帯施設を含む)の購入、新築、増改築、その他農業外事業施設にご利用いただけます。他金融機関からの借換えのご利用もOK。	事業費の範囲内 35年以内
	農機ハウスローン	農業用車両・農機具・農業施設の購入及び修繕などの資金にご利用いただけます。	1,500万円以内 10年以内
	農業資金	農地、施設、機械等の取得資金や、畜産・育成及び経営資金などにご利用いただけます。	事業費の範囲内 25年以内(資金使途に応じて)
カードローン		一度申し込めば、必要な時に、カード一枚でいつでも簡単に、しかも繰り返してご自由にお借入れできます。	500万円以内 1年 (自動更新)
教育カードローン		就学されるお子様の全ての資金に、繰り返しご自由にご利用いただけます。(在学期間中のみ)	700万円以内 1年 (自動更新)

注:上記商品のほか、ご用途に合わせて各種取り揃えていますので、お気軽に当JA各店舗にお問い合わせください。

3. 社会的責任の遂行と情報発信活動

当JAは、安全で安心できる新鮮な農産物の提供や地域における豊かな自然環境を未来に残していくための農業の振興をめざすとともに、地域社会への貢献を社会的使命としてとらえ、学童に対する食農教育活動や、消費者・地域住民の農業体験、高齢者福祉活動や健康づくり、環境保全活動として行う清掃活動、地域振興のためのスポーツ大会開催など、さまざまな活動を通じ、地域に愛されるJAを目指し、取り組んでいます。

また、社会的責任を果たすために、役職員の責任ある行動を基本に職員行動自主点検を実施し、コンプライアンス意識の醸成やコンプライアンス重視の職場風土づくりに努めています。

(1) 地域社会への貢献

- ・各地域の特性を活かした支店行動計画、組織・組合員と連携した協同活動により、地域活性化を目指しています。
- ・直売所「博多じょうもんさん市場」(日佐・花畑・入部・福重・周船寺)では、安全・安心な農産物を供給しています。
- ・学童稲作やちゃぐりんキッズフェスタなどを通じて、地域の子供達に農の大切さを伝えています。
- ・大豆加工指導グループ「まめひめ」によるみそづくり指導を通じ、食農教育を行っています。
- ・食農ティーチャー制度を実施し、地域の児童や消費者に対して「食」と「農」に関する正しい知識の啓発活動を行っています。
- ・女性部によるサークル活動や教養講座を開催し、文化的活動を行っています。
- ・次世代を担う学生を対象に、農業体験を通して食と農の理解を深めるため、中村学園大学と提携し、「JA福岡市大学生アグリスクール」を開講しています。
- ・「元気なふるさと応援基金」を運営し、地域の活性化に取り組んでいる団体を資金面でサポートしています。
- ・クールビズや緑のカーテンなど、環境保全・消費電力の削減に努めています。
- ・市内の海岸や河川、公園を清掃する「ラブアース・クリーンアップ」活動に参加しています。
- ・デイサービスセンターでの通所介護等のほか、ミニデイサービス等の高齢者支援を行っています。
- ・不要農薬の回収、使用済農薬容器回収、農業用廃ビニール・ポリ回収を行い、リサイクルに努めています。
- ・台風14号の接近に伴い、脇山支店・入部支店を避難所として開放し、地域防災の一助を担いました。
- ・SDGs理念啓発のため、役職員はSDGsバッジを着用しています。
- ・社会福祉協議会と連携し、直売所において子ども食堂への食材提供に取り組んでいます。



博多じょうもんさん花畑市場



ちゃぐりんキッズフェスタ



アグリスクール



ラブアース・クリーンアップ

(2)法令遵守の態勢

- ・コンプライアンス基本方針を作成し、社会的責任や使命を明確にしています。
- ・理事会にて、コンプライアンス態勢全般にかかる検討・審議を行っています。
- ・基本姿勢及び遵守すべき事項を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を策定するとともに、研修会を行い全役職員に徹底しています。
- ・毎年、コンプライアンス・プログラムを策定し、実効ある推進に努めるとともに、統括部署を設置し、その進捗管理を行っています。
- ・組合員・利用者の声を真摯に受け止めるため、苦情・相談窓口を設置しています。

(3)情報発信活動

J a m

毎月11,470部発行し、組合員宅へ配布しています。地域での食と農に関する活動に加えて、支店職員による管内の名所紹介「まち自慢」コーナーも掲載するなど、地域の魅力も発信しています。その他、管内のトピックスや税務・法律などの組合員に役立つ情報も提供しています。



広報誌「Jam」

J A 通信

皆さまの暮らしに役立つJAの事業紹介とともに、知っておきたい世の中の流れや暮らしを守る知恵、生活を彩るイベントや商品情報など多彩な内容でお送りしています。支店周辺へ訪問配布し、年に2回、23,000部を発行しています。また、令和4年度よりweb版を開設しており、新しい情報を随時更新しております。



情報誌「JA通信」

支店広報誌

各支店の職員が手づくりの広報誌を作成し、地域の情報を発信しています。広報誌「Jam」とあわせ、組合員宅へ配布するなど、積極的にJA支店のPRを行っています。

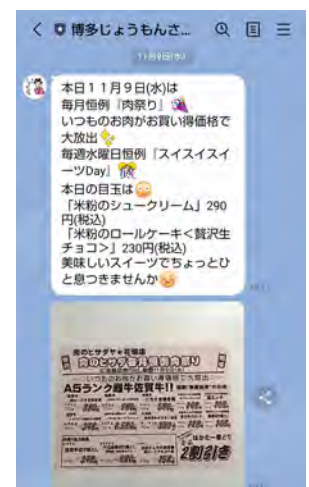
J A 福岡市ホームページ

組織概要、事業紹介、店舗・ATMのご案内、金融商品情報に加え、「稲作だより」などの営農情報、直売所情報、料理教室など各種イベント情報や利用者の声などを掲載しています。親しみやすく分かりやすいデザインで、スマートフォン等モバイル端末にも対応しています。

S N S

Facebookにて博多じょうもんさん市場等のイベント情報や支店行動計画等の情報を発信しています。

また、博多じょうもんさん全市場にてLINE公式アカウントを開設し、旬なおすすめ情報やお得な情報を随時発信しています。

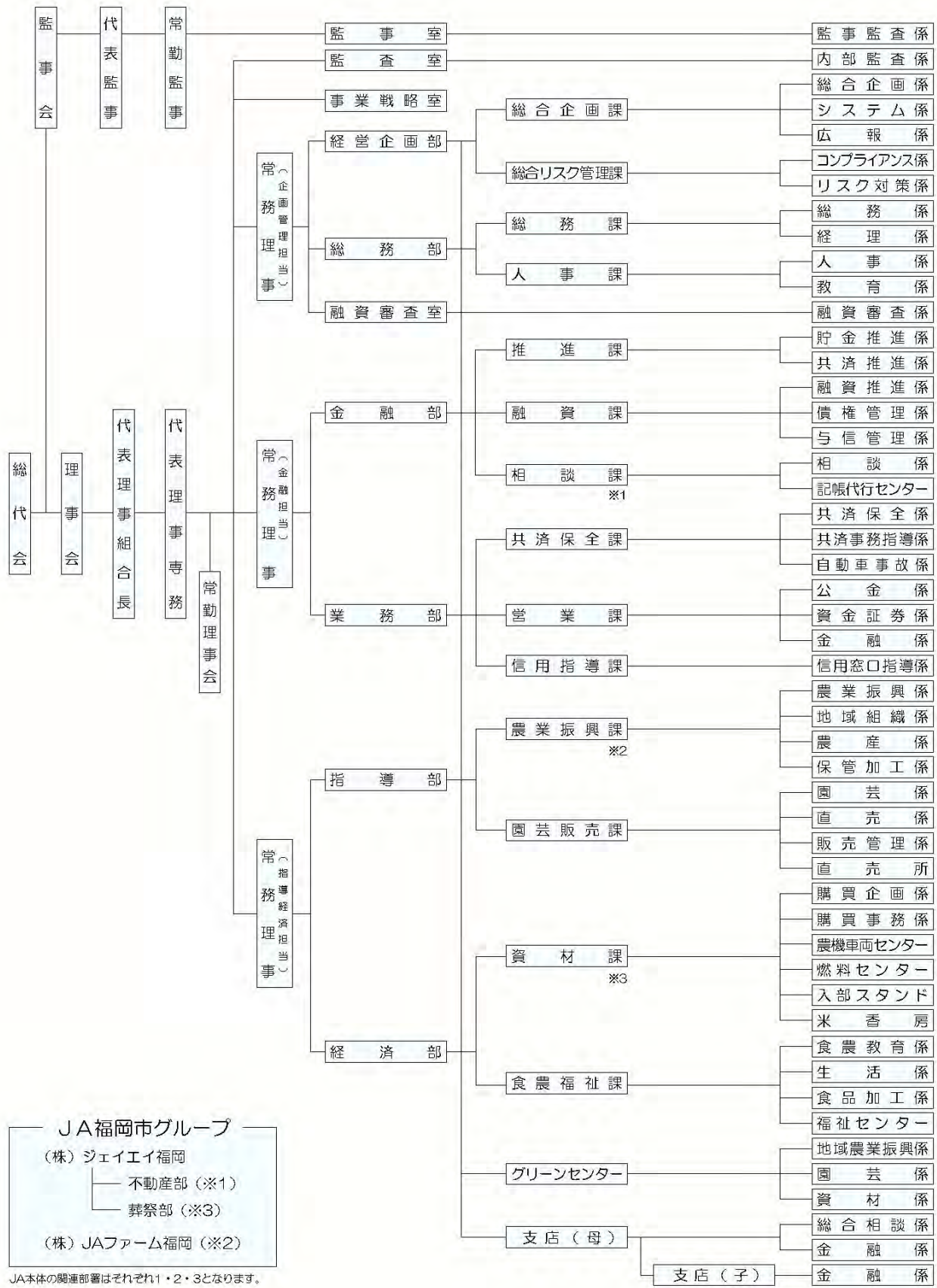


博多じょうもんさん市場
LINE公式アカウント

4. 経営の機構

組織機構図

(令和4年10月1日現在)



5. 上半期決算状況

(1) 貸借対照表

令和4年9月30日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
1. 信用事業資産	497,823,525	1. 信用事業負債	479,169,067
(1) 現金	1,477,119	(1) 貯金	466,582,987
(2) 預金	245,989,606	(2) 借入金	16,176
系統預金	238,973,983	(3) その他の信用事業負債	12,569,903
系統外預金	7,015,623	未払費用	415,774
(3) 有価証券	13,581,242	その他の負債	12,154,129
国債	7,529,278	2. 共済事業負債	1,699,543
地方債	595,853	(1) 共済資金	1,176,225
社債	5,456,110	(2) 未経過共済付加収入	523,317
(4) 貸出金	235,937,313	3. 経済事業負債	187,265
(5) その他の信用事業資産	930,407	(2) 経済事業未払金	145,434
未収収益	773,242	(3) 経済受託債務	37,618
その他の資産	157,165	(4) その他の経済事業負債	4,212
(6) 貸倒引当金	-92,164	4. 雑負債	369,535
2. 共済事業資産	1,202	(1) 未払法人税等	121,461
(1) その他の共済事業資産	1,202	(2) 資産除去債務	2,525
3. 経済事業資産	767,799	(3) その他の負債	245,549
(1) 経済事業未収金	279,260	5. 諸引当金	1,902,473
(2) 経済受託債権	50,551	(1) 賞与引当金	242,951
(3) 棚卸資産	248,776	(2) 退職給付引当金	1,121,162
購買品	161,798	(3) 役員退職慰労引当金	104,732
販売品	81,706	(4) 特例業務負担金引当金	433,626
印紙・証紙	1,572	6. 再評価にかかる繰延税金負債	1,720,374
郵便切手	1,236	負債の部合計	485,048,261
その他の棚卸資産	2,462	(純 資 産 の 部)	
(4) その他の経済事業資産	195,767	1. 組合員資本	27,392,025
(5) 貸倒引当金	-6,557	(1) 出資金	8,587,017
4. 雑資産	1,258,988	(2) 利益剰余金	18,805,008
5. 固定資産	10,424,337	利益準備金	5,719,641
(1) 有形固定資産	10,373,941	その他利益剰余金	13,085,367
建物	4,523,181	信用事業基盤強化積立金	3,290,044
機械装置	627,183	指導経済事業基盤強化積立金	1,740,000
土地	8,547,924	有価証券運用強化積立金	690,000
建設仮勘定	71,967	教育積立金	980,000
その他の有形固定資産	1,942,357	固定資産整備対策積立金	1,280,000
減価償却累計額	-5,338,672	記念行事積立金	90,000
(2) 無形固定資産	50,396	減損会計積立金	216,000
その他の無形固定資産	50,396	農業・地域活動支援基金	200,000
6. 外部出資	5,969,335	新会計等法制度改正対策積立金	40,000
(1) 外部出資	5,969,335	特別積立金	3,848,418
系統出資	5,690,714	当期未処分剰余金	590,904
系統外出資	188,641	(うち当期剰余金)	283,143
子会社等出資	89,980	(3) 処分未済持分	-
7. 繰延税金資産	506,376	2. 評価・換算差額等	4,311,277
		(1) その他有価証券評価差額金	-47,033
		(2) 土地再評価差額金	4,358,310
		純資産の部合計	31,703,302
資 産 の 部 合 計	516,751,564	負債及び純資産の部合計	516,751,564

(2) 損益計算書

令和4年4月1日から令和4年9月30日まで

(単位:千円)

科 目	金 額		
1. 事業総利益			2,660,045
(1) 信用事業収益		2,049,707	
資金運用収益	1,996,935		
(うち預金利息)	(579,842)		
(うち有価証券利息)	(63,497)		
(うち貸出金利息)	(1,182,346)		
(うちその他受入利息)	(171,249)		
役務取引等収益	42,459		
その他経常収益	10,312		
(2) 信用事業費用		412,593	
資金調達費用	175,923		
(うち貯金利息)	(125,886)		
(うち給付補填備金繰入)	(100)		
(うち借入金利息)	(19)		
(うちその他支払利息)	(49,917)		
役務取引等費用	11,700		
その他事業直接費用	104,535		
その他経常費用	120,433		
(うち貸倒引当金戻入益)	-773		
信用事業総利益			1,637,113
(3) 共済事業収益		694,622	
共済付加収入	652,909		
その他の収益	41,713		
(4) 共済事業費用		23,608	
その他の費用	23,608		
共済事業総利益			671,013
(5) 購買事業収益		1,008,979	
購買品供給高	973,067		
購買手数料	3,873		
修理サービス料	21,962		
その他の収益	10,077		
(6) 購買事業費用		821,771	
購買品供給原価	799,188		
購買供給費	3,053		
修理サービス費	6,356		
その他の費用	13,173		
(うち貸倒引当金繰入額)	-1,043		
購買事業総利益			187,208
(7) 販売事業収益		420,262	
販売品販売高	316,607		
販売手数料	90,877		
その他の収益	12,777		
(8) 販売事業費用		315,800	
販売品販売原価	288,076		
販売費	18,090		
その他の費用	9,633		
販売事業総利益			104,461
(9) 保管事業収益		3,813	
(10) 保管事業費用		4,606	
保管事業総利益			-793
(11) 加工事業収益		43,597	
(12) 加工事業費用		23,031	
加工事業総利益			20,566
(13) 利用事業収益		44,268	
(14) 利用事業費用		42,886	
利用事業総利益			1,382

科 目	金 額	
(15) 記帳代行収益	47,082	
(16) 記帳代行費用	1,671	
記帳代行事業総利益		45,410
(17) 旅行事業収益	1,237	
(18) 旅行事業費用	191	
旅行事業総利益		1,046
(19) 福祉事業収益	49,073	
(20) 福祉事業費用	1,621	
福祉事業総利益		47,451
(21) 農地利用調整事業収益	77	
(22) 農地利用調整事業費用	0	
農地利用調整事業総利益		77
(23) 指導事業収入	6,715	
(24) 指導事業支出	61,609	
指導事業収支差額		-54,894
2. 事業管理費		2,352,709
(1) 人件費	1,769,639	
(2) 業務費	137,326	
(3) 諸税負担金	127,008	
(4) 施設費	309,538	
(5) その他事業管理費	9,195	
事業利益		307,336
3. 事業外収益		145,703
(1) 受取雑利息	40	
(2) 受取出資配当金	106,591	
(3) 賃貸料	21,966	
(4) 雑収入	17,104	
4. 事業外費用		4,301
(1) 寄付金	560	
(2) 雑損失	1,933	
(3) 賃貸等費用	1,808	
経常利益		448,738
5. 特別利益		84
(1) 固定資産処分益	0	
(2) その他の特別利益	83	
6. 特別損失		8,433
(1) 固定資産処分損	0	
(2) その他の特別損失	8,433	
税引前当期剰余金		440,389
法人税・住民税及び事業税	157,246	
法人税等調整額	-	
法人税等合計		157,246
当期剰余金		283,143
当期首繰越剰余金		307,761
土地再評価差額金取崩額		0
減損会計積立金取崩額		0
目的積立金取崩額		0
当期末処分剰余金		590,904

(3) 金融再生法開示債権(単体) (単位:百万円)

債権区分	令和4年3月末
破産更正債権およびこれらに準じる債権	336
危険債権	328
要管理債権	36
正常債権	230,000
合 計	230,702

1. 令和4年3月末から令和4年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要となる重要な事象は発生していません。

2. 令和4年9月末の債権現在額合計は236,022百万円です。

(4) 単体自己資本比率

令和4年3月末	令和4年9月末
10.38%	10.50%

注) 令和4年9月末の自己資本比率(推計値)は、令和4年3月末のオペレーショナル・リスク相当額、および令和4年9月末の自己資本額・信用リスク・アセット額(推計値)に基づき算出しています。

(5) 主要勘定の状況

(単位:百万円)

項 目	令和4年3月末	令和4年9月末	増減
貯 金	463,942	466,582	2,640
貸 出 金	230,613	235,937	5,324
預 け 金	246,928	245,989	△939
有価証券	12,803	13,581	778

(6) 有価証券時価情報

(単位:百万円)

種類	令和4年3月末			令和4年9月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
売買目的	—	—	—	—	—	—
満期保有目的	998	985	△13	998	947	△51
その他有価証券	11,554	11,805	251	12,646	12,582	△64
合 計	12,552	12,791	239	13,644	13,529	△115

1. 9月末の有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 9月末の取得価額は、償却原価、減損処理前のものです。